

中山製鋼所 NP(ニュープレート)製品についての特徴

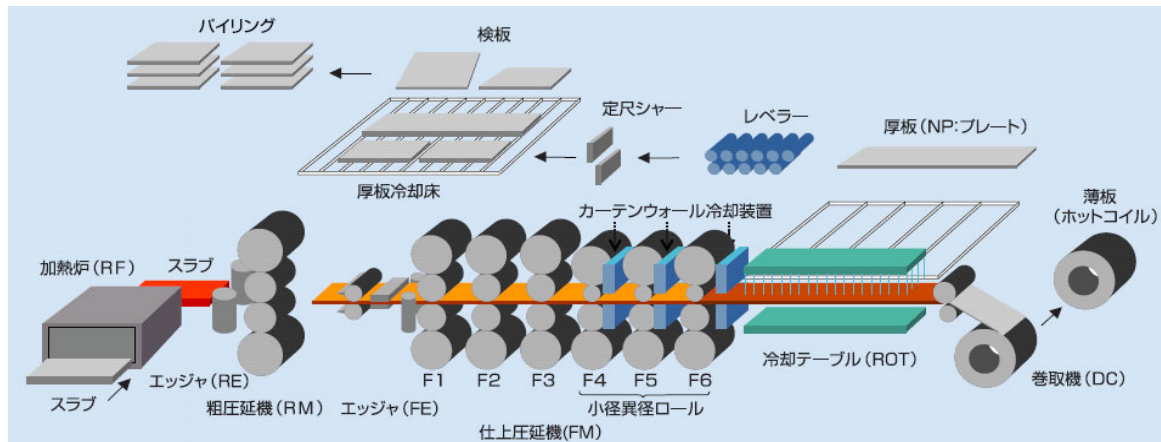
1. はじめに

当社の最新鋭熱延工場生産されるNP材(ニュープレート=熱延連続ミルで圧延される厚板)の特徴をまとめます。

2. NPの製造範囲

サイズ	厚さ	12mm~40mm
	幅	800mm~1524mm
	長さ	6000mm~16500mm
規格	SS400	(JIS G3101:一般構造用圧延鋼材)
	SM400A,B,C	(JIS G3106:溶接構造用圧延鋼材)
	SM490A,B,C	(JIS G3106:溶接構造用圧延鋼材)
	SM490YA,YB	(JIS G3106:溶接構造用圧延鋼材)
	SM520B,C	(JIS G3106:溶接構造用圧延鋼材)
	SN400A,B,C	(JIS G3136:建設構造用圧延鋼材)
SN490B,C	(JIS G3136:建設構造用圧延鋼材)	

3. NPの製造プロセスと特徴

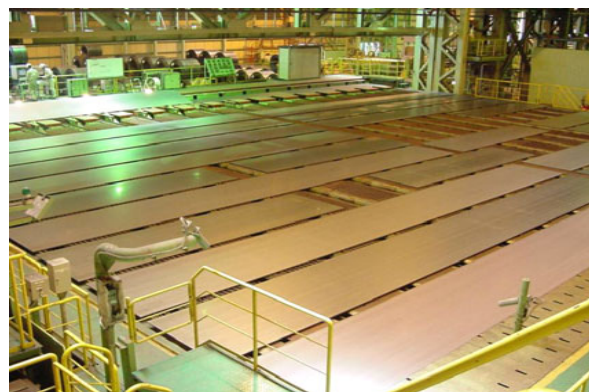


当社NPは、国内で唯一、熱延連続ミルにて圧延される厚板であり、他社製品に比べて、その圧延方法の特徴から下記の優れた特性を有します。

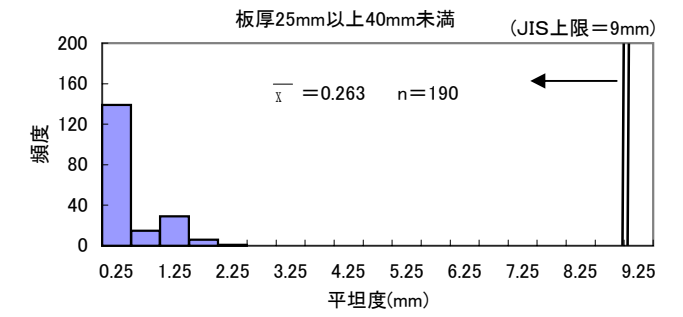
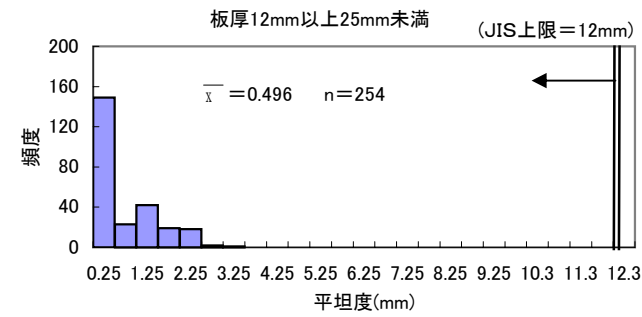
- 1) 表面が美麗
- 2) 平坦度が良好
- 3) 高い厚さ精度
- 4) 横曲り(キャンバー)が小さく良好
- 5) 表面スケールが薄く且つ均一

4. NPの特性

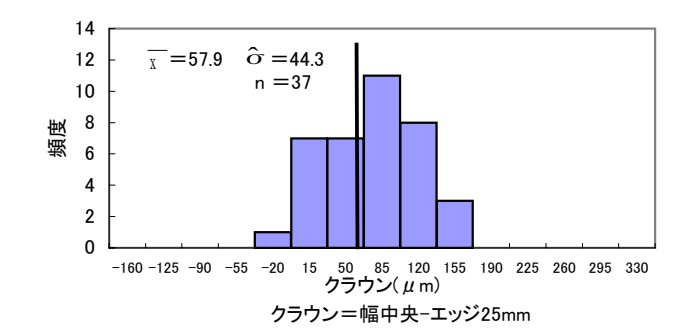
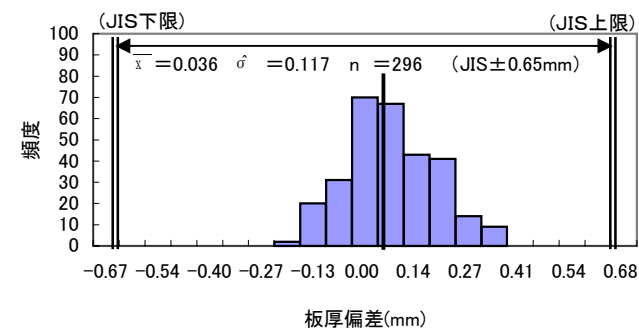
1. NPの外観写真



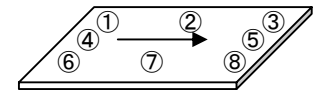
2) 平坦度実績値(圧延方向 任意の2m当り)



3) 厚さ精度 (t22 SS400)

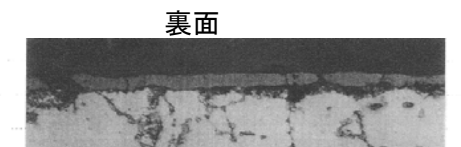
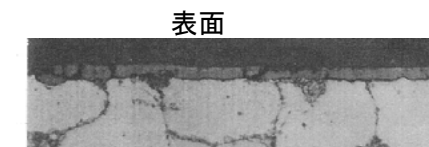


『板厚偏差』はマイクロメータによって右図の8点を測定した値と目標板厚との寸法偏差。
『クラウン』はマイクロメータによって8点測定した板厚を用いて算出した値の平均値である。
8点測定は右図に示すNP製品の位置(①~⑧)を測定したものである。



4) スケール厚写真 (t22 SS400)

	スケール厚さ (μm)
表	3.4
裏	3.5



一般の厚板のスケール厚20~40 μmに対し、薄く且つ均一である。

5. 広がる用途

上記の優れた特性を活かし、建設用だけではなく、建設機械、農業機械、起重機等、各種産業機械にご使用頂けます。
(特にその表面性状の良好さから、従来の厚板で問題のあった外表面への使用も可能です。)

